

器 25 医療用鏡 一般医療機器  
可搬型手術用顕微鏡 (36354020) / 架台式手術用顕微鏡 (36354030) / 手術用顕微鏡 (36354010)

特定保守管理医療機器/設置管理医療機器

## 手術用顕微鏡 PrimaENT

### 【形状・構造及び原理等】

#### 1) 外観図



#### 2) 種類

マウントの違いにより3種類ある。

- ・フロアマウント
- ・シーリングマウント
- ・ウォールマウント

#### 3) 電気的定格

表1 電気的定格

項目	仕様
定格電源電圧	100~240VAC
周波数	50/60Hz
電源入力	130W
保護の形式	クラス I
保護の程度	B 形装着部

#### 4) 原理

光学照明装置より、観察部位を照明し、双眼鏡とファインフォーカスを介して、観察部位を拡大観察する。

### 【使用目的又は効果】

治療、検査及び主として外科処置に用いる光学顕微鏡である。マウントの種類により、天井または壁面等の施設に固定されない可搬型、天井懸架式、天井又は壁面に固定される機器がある。

### 【使用方法等】

詳細については、取扱説明書をご参照ください。

#### <使用方法>

1. ON/OFF スイッチを ON にする。
2. バランス調整ノブにて顕微鏡を最適な位置に調整する。
3. 調光ボリュームで照明を点灯する。
4. 術者はファインフォーカスノブでピントを調整する。
5. 使用後は調光ボリュームで照明を OFF にする。
6. ON/OFF スイッチを OFF にする。

#### <使用方法等に関連する使用上の注意>

##### ■使用前の注意事項

- ・アームが伸びた状態で本システムを移動しないこと。
- ・使用する前に、バランス調整、顕微鏡の動作が正常であるか確認すること。
- ・すべてのケーブルの接続が正確、かつ安全であることを確認すること。
- ・電源ケーブルは、必ず接地端子付きコンセントに接続すること。

##### ■使用中の注意事項

- ・機器全般及び患者に異常のないことを絶えず監視すること。
- ・機器及び患者に異常が発見された場合には、患者に安全な状態で機器の作動を止めるなど適切な措置を講ずること。
- ・顕微鏡を使用している間は、バランス調整や構成品の交換をしないこと。

##### ■使用後の注意事項

- ・移動中以外は必ずキャストのブレーキをロックしておくこと。
- ・次の使用に支障のないよう必ず清浄にしておくこと。

### 【使用上の注意】

#### <重要な基本的注意>

- ・本システムの構成品をしっかりと固定すること。
- ・本システムを移動する時は、アームを折りたたむこと。
- ・移動中は足やケーブル類を挟まないように注意すること。
- ・構成品の滅菌方法は取扱説明書に従うこと。
- ・当社が指定した構成品以外またはケーブルを使用しないこと。
- ・故障したときは当社認定エンジニアの指示に従うこと。
- ・本システムの改造を行わないこと。
- ・バランス調整中に顕微鏡の近傍に近づかないこと。
- ・保管中は、ほこり除けカバーシートを被せること。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### <耐用期間>

- ・8年 [自己認証 (当社データ) による]。  
(但し、指定された使用環境において標準的な頻度で使用され、指定の保守点検と定期交換部品・消耗品の交換をした場合の年数であり、使用状況によっては異なる場合がある)

取扱説明書を必ずご参照ください。

**【保守・点検に係る事項】**

詳細については、取扱説明書の保守点検の項をご参照ください。

<使用者による保守点検（日常点検）>

表 2. 日常点検リスト(使用前)

No.	点検項目
1	本体の電源が入ること
2	すべてのアームの動作が滑らかであること
3	すべてのブレーキの動作が正常であること
4	すべてのケーブルの接続が正確、かつ安全であること

表 3. 日常点検リスト(使用后)

No.	点検項目
1	キャストのブレーキがロックされていること
2	光学部品に油分、指紋がついていないこと
3	ほこり除けカバーシートが被せてあること
4	すべてのケーブルの接続が正確、かつ安全であること

- ・本システムの使用後は、取扱説明書「4.1 お手入れ」の項に従い、本システムおよび構成部品のお手入れを行うこと。

<使用者による保守点検（毎月点検）>

- ・水に塗らした清潔な布で顕微鏡本体を拭くこと。
- ・レンズクロスでレンズ洗浄液を使用し、レンズを拭くこと。
- ・ファイバーオプティカルケーブルを外し、清掃すること。
- ・レンズ、接眼レンズはマイクロファイバークロスと純度 99%のイソプロピルアルコールで清掃すること。
- ・詳細は取扱説明書の「保守点検」を参照すること。
- ・本システムに水分、酸、アルカリ、腐食性物質を近づけないこと。また、近くに化学薬品を保管しないこと。
- ・当社認定エンジニアの指示なく、機械部品にグリースや油処置を行わないこと。
- ・長期間使用しなかった場合は、使用前に動作チェック、安全確認を行うこと。

<業者による保守点検>

定期点検を弊社または弊社の指定する業者に依頼すること。  
詳細は取扱説明書を参照すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者 株式会社 吉田製作所 お問い合わせ先 T E L : 03-5625-4635 F A X : 03-5625-4636
製造業者 Labotech Microscopes India Pvt Ltd. (インド)
販売業者 クロステック株式会社 T E L : 03-3632-3541 F A X : 03-5625-4636

文書番号 : HHM18-004